

殿

トランス盤用故障表示器 RT-110

A/Bタイプ

取扱説明書

2016年10月21日

ハカルプラス株式会社

承認	確認	作成
		

改訂履歴

日付	改訂歴	改訂者	改訂内容
1999/6/17	△	長沼	P 2 注意事項、有毒ガス、塩素ガス等での使用不可追加 P 3 一般仕様湿度単位変更 P 4 動作説明 7, 8 項追加
2004/9/29	△	小西	型名変更
2016/10/21	改訂 3	青木	社名変更

# 取扱説明書

## 【1】概要

本表示器はトランス盤からの故障信号（DC 110V）によりパネル面のLEDランプを点灯し、接点信号を端子台に出力します。又、RM-110形デジタルマルチメーターからのアナログ・パルス信号を端子受けし、集合コネクタに出力します。

## 【2】品名

トランス盤用故障表示器 RT-110-A-1（カバー色 N1.5）  
-B-1（カバー色 0.08GY7.64/0.81）

## 【3】注意事項

- ▶ 本製品は精密機器ですので投げたり落としたりしないで下さい。
- ▶ 本体に水等をかけないで下さい。
- ▶ 本体内部にごみ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- ▶ 本体に直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や集塵の多い場所へ設置しないで下さい。
- ▶ 端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
- ▶ 定格を超えた電圧を加えないで下さい。
- ▶ 内部の部品に触れないで下さい。
- ▶ 活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
- ▶ 有毒ガス、塩素ガス等の雰囲気では使用しないで下さい。
- ▶ 本表示器はDC仕様です、ACでは使用できません。（全波、半波整流も不可）
- ▶ 接点出力部にリレー等のサージの発生するものを接続するときはダイオード等のサージキラーを使用して下さい。

## 【4】仕様

### 4-1. 入力仕様

・故障信号入力	5点	DC 110V	+10%、-35%
・故障表示保持入力	1点	DC 110V	+10%、-35%
・アナログ信号入力	2点	（RM-110の信号を入力します）	
・パルス信号入力	1点	（RM-110の信号を入力します）	

### 4-2. 出力仕様

・個別故障信号出力(1 a) 5点	接点定格	抵抗負荷	AC125V	0.5A/DC30V	2A
		誘導負荷	AC125V	0.3A/DC30V	1A
			(COS φ=0.4 L/R=7ms)		
		接点電圧最大値	AC250V, DC220V		
・総合故障信号出力(1 a) 2組	接点定格	抵抗負荷	AC125V	0.5A/DC30V	2A
		誘導負荷	AC125V	0.3A/DC30V	1A
			(COS φ=0.4 L/R=7ms)		
		接点電圧最大値	AC250V, DC220V		

#### 4-3. LED表示

- ・個別故障表示 5点 赤色  
個別故障信号入力に対応します。

#### 4-4. 一般仕様

- 4-4-1. 使用条件 温度  $-10\sim 50^{\circ}\text{C}$   
湿度  $30\sim 85\% \text{RH}$  (結露無きこと)
- 4-4-2. 絶縁抵抗試験  
端子一括 ～ケース間  $100\text{M}\Omega$ 以上 (DC 500Vメガ)
- 4-4-3. 耐電圧試験  
端子一括 ～ケース間 AC 2000V 50/60Hz 1分間

#### 4-5. 重量

- ・約400グラム

### 【5】スイッチ機能

- ・リセット 1点  
故障信号保持の解除を行います。
- ・テスト 1点  
P-N間にDC 110Vが入力されているときに、本スイッチで全てのランプが点灯します。

### 【6】端子台

M4ネジはJIS-2805で規定された丸型圧着端子で圧着端子幅 $8\pm 0.2\text{mm}$ は使用できません。圧着端子幅8mm以下を御使用下さい。

端子台の寸法

サイズ	ピッチ	端子幅
M4	10mm	8.6mm
M3	7.6mm	6.4mm

## 【7】動作説明

1. 入力端子A 1－N間にDC 1 1 0 V印可するとL 1（一番上側）のLEDが点灯しB 1－B 2間、コネクタの1－2ピン間に接点出力します。
2. 入力端子A 2－N間にDC 1 1 0 V印可するとL 2（上から2番目）のLEDが点灯しB 3－B 4間、コネクタの3－4ピン間に接点出力します。
3. 入力端子A 3－N間にDC 1 1 0 V印可するとL 3（中央）のLEDが点灯しB 3－B 4間、コネクタの5－6ピン間に接点出力します。
4. 入力端子A 4－N間にDC 1 1 0 V印可するとL 4（下から2番目）のLEDが点灯しB 1－B 2間、コネクタの7－8ピン間に接点出力します。
5. 入力端子A 5－N間にDC 1 1 0 V印可するとL 5（一番下側）のLEDが点灯しB 3－B 4間、コネクタの9－10ピン間に接点出力します。
6. 入力端子PにDC 1 1 0 V印可すると故障信号を保持します。
7. R E S E Tボタンを押すと故障信号の保持を解除します。
8. 入力端子P－N間にDC 1 1 0 V印可状態でT E S Tボタンを押すと全てのLEDがボタンを押している間点灯します。

## 【8】動作時間

- ・セット時間 5 m s 以下（DC 1 1 0 V印加時）
- ・リセット時間 3 m s 以下（DC 1 1 0 V印加時）

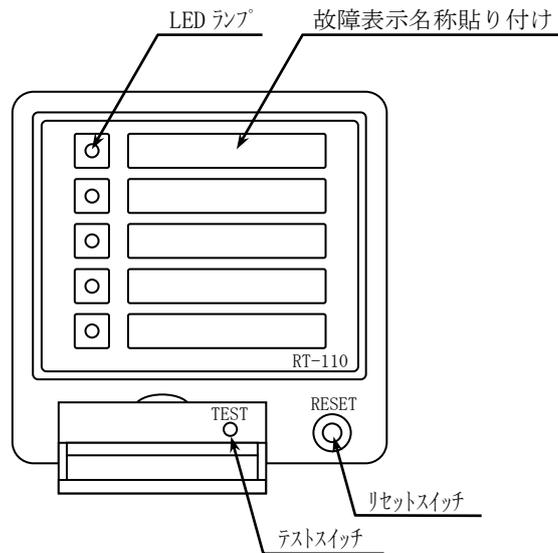
## 【9】故障表示名称貼り付け

故障名称は前面カバーを外し（本説明書P 5参照）黒色アルミ板にラベルワープロ等で作成したテープ幅9 mm以下の物を使用して下さい。

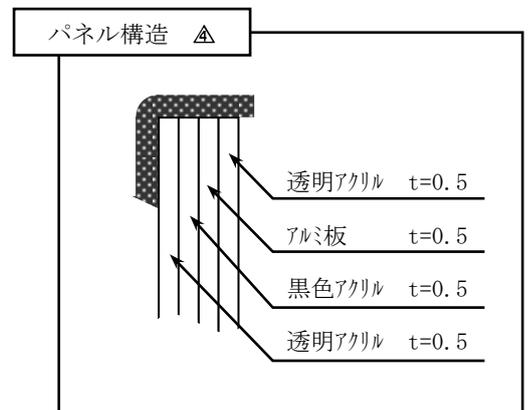
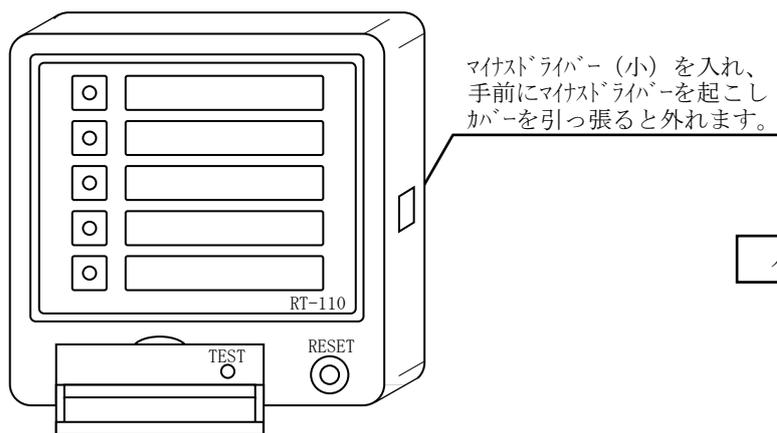
## 【10】保証

納入後1ヶ年間に明らかに製造者の責任と認められる不具合については、無償で修理致します。但し、工事等が弊社の指示通り行われていない場合は、この限りではありません。又、ここで言う保証とは納入品単体の保証を意味し、納入品の故障により誘発される損害に対しては御容赦願います。

【11】各部名称

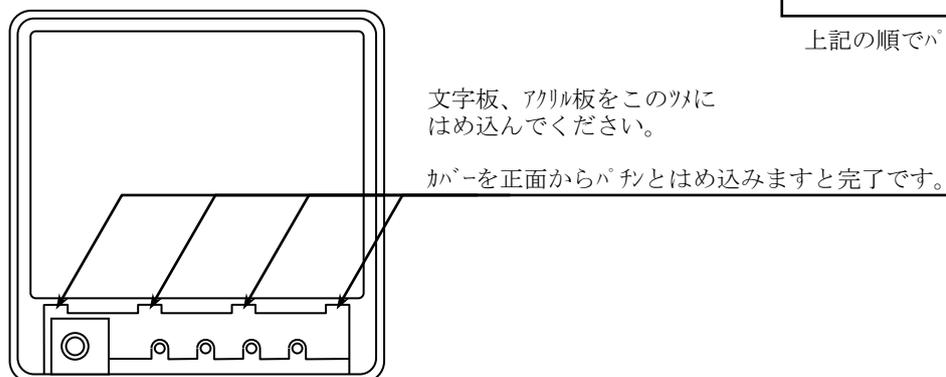


前面カバー取外し方法

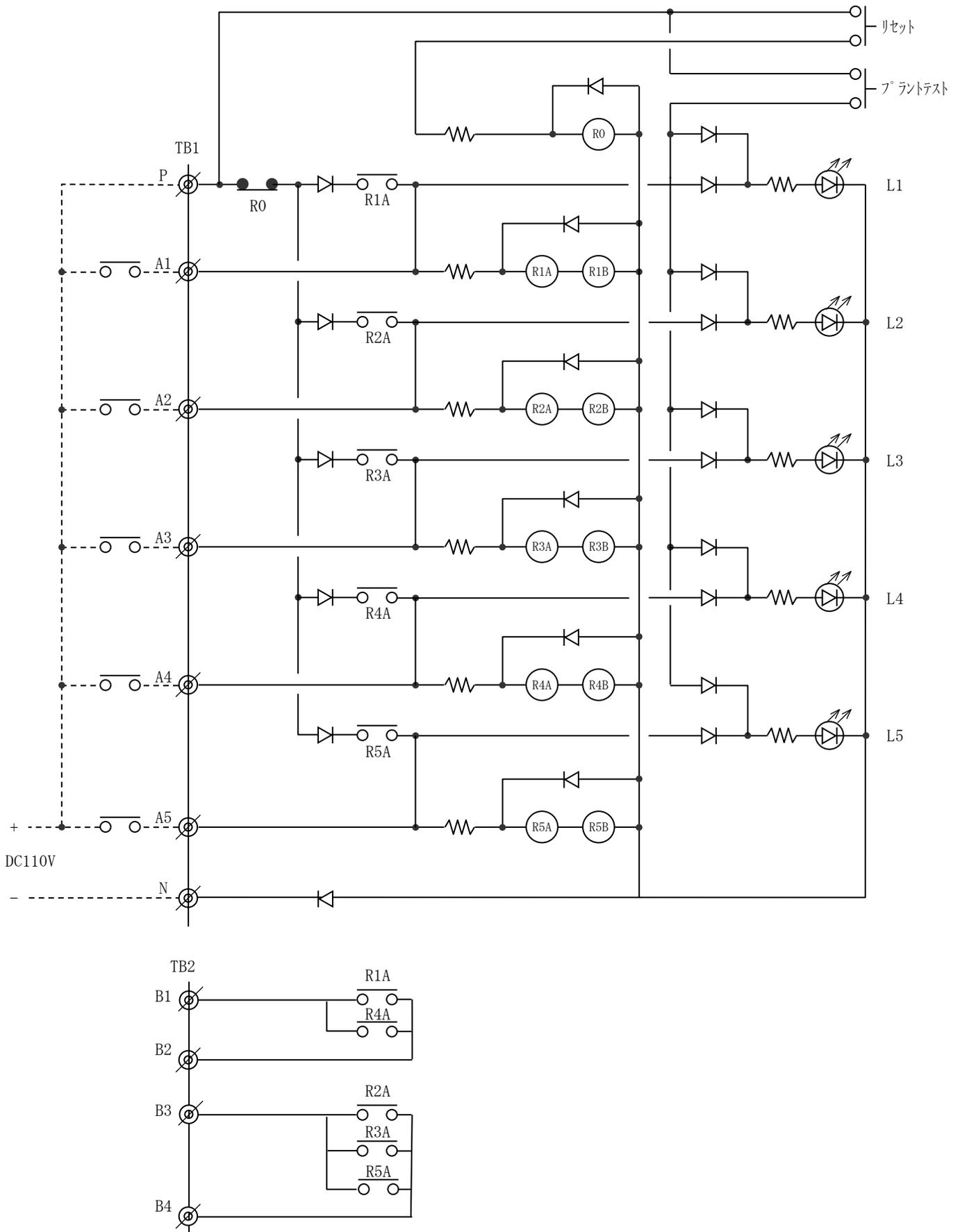


上記の順でパネルを取付けて下さい。

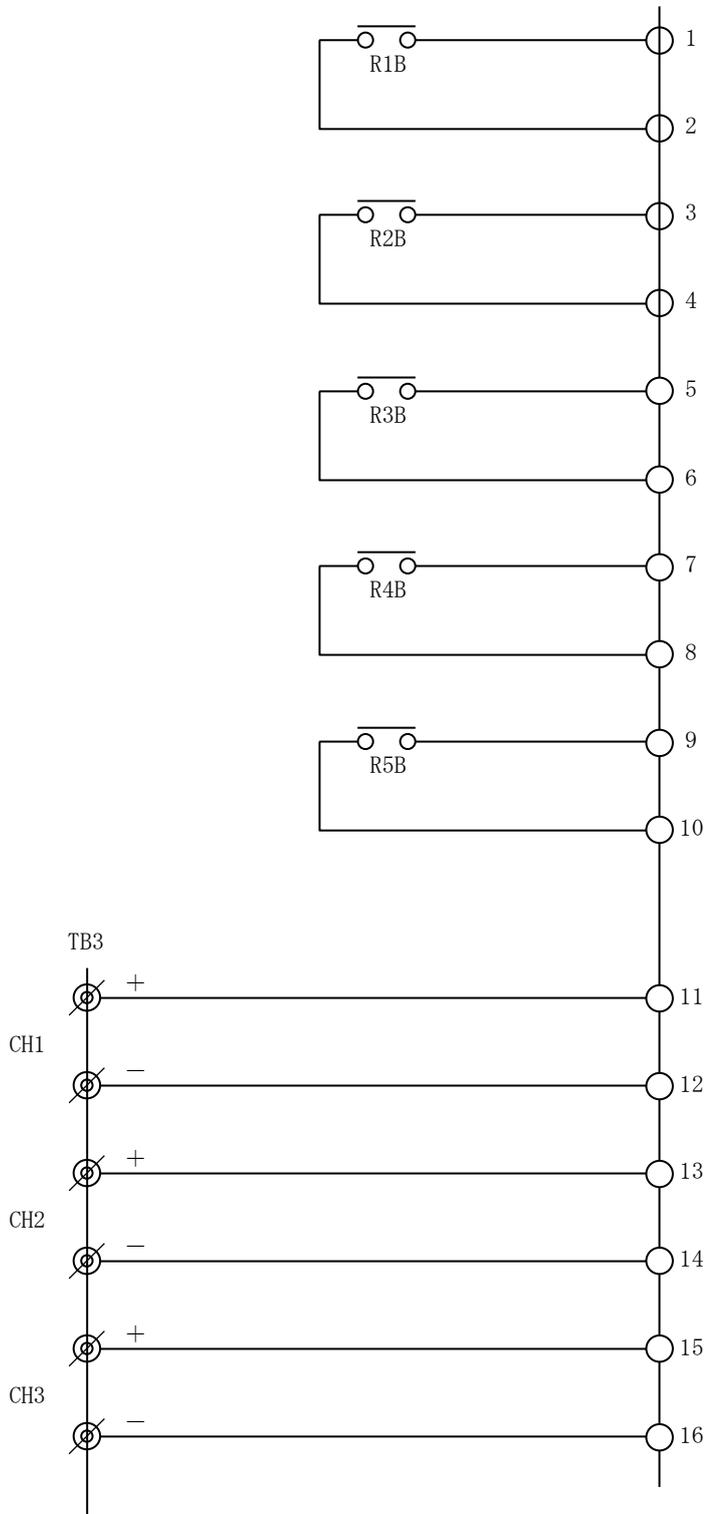
パネル、カバー取外し方法



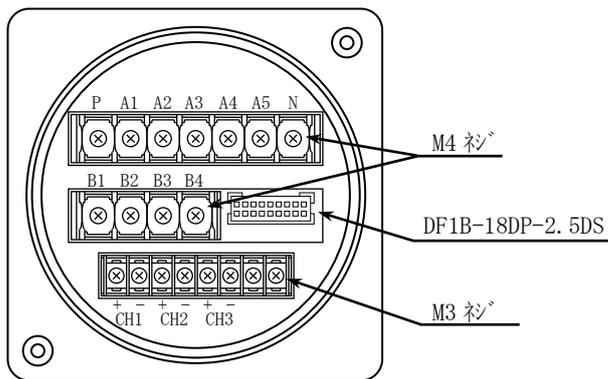
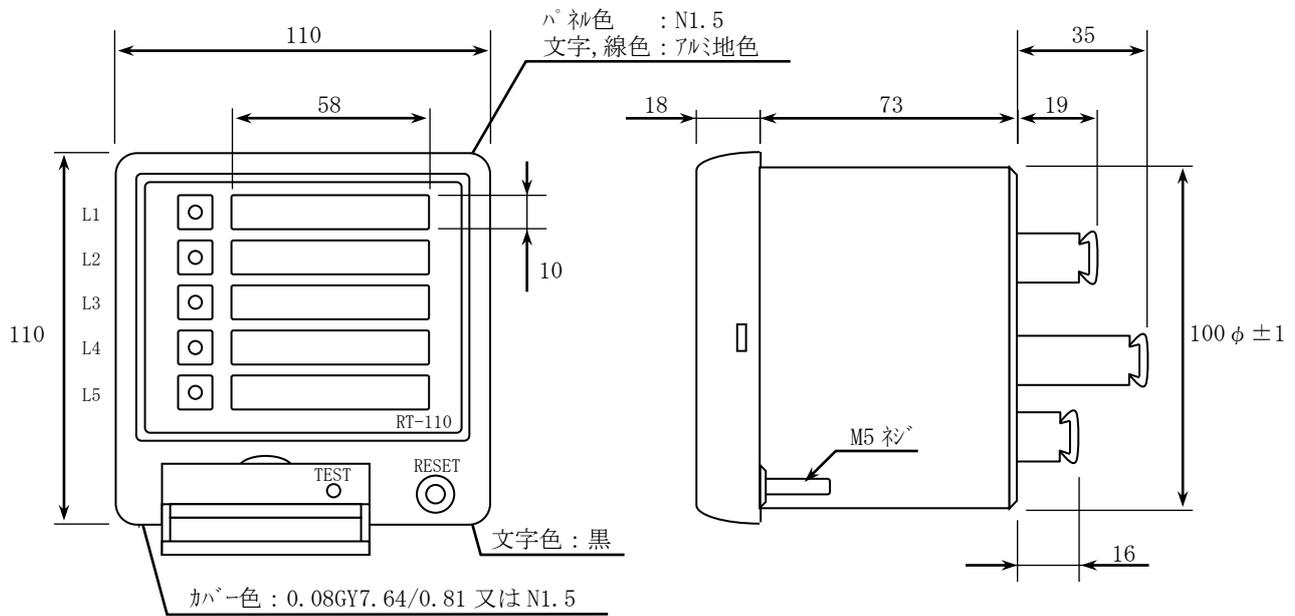
【12】内部回路図



DF1B-18DP-2.5DS



【13】外形図



パネルカット寸法

